

本棚制作レポート作成 評価規準

目標	
<p>自分の作品について、工夫した点を表現することができる。</p> <p>自分の作品や作業内容を振り返り、評価し、工夫したことや改善点を考えることができる。</p>	
評価のポイント	
<p>【思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>・書かなければいけない項目を不足なく記入している。“工夫したこと”は、何をどう工夫したのかが具体的に記入している。“来年の1年生にアドバイス”は、自分の難しかったと感じたこと・失敗したことを、どのようにしたら失敗しないかを考え、表現している。</p> <p>・画像もつけながら、見やすくまとめられている。</p>	
評価規準	
A(80%以上) 十分満足できる	<p>本棚制作を振り返り、工夫したことや改善点を、具体的・論理的に考えられている。</p> <p>画像をつけて、見やすくわかりやすくレポートを作成している。</p>
B(50%以上80%未満) おおむね満足できる	<p>本棚制作を振り返り、工夫したことや改善点を考えられているが、具体的・論理的ではない。または、工夫したこと・改善点のどちらか一方しか考えられていない。</p> <p>画像がなく文章のみで、見やすくレポートを作成できていない。</p>
C(50%未満) 努力を要する	<p>本棚制作を振り返ることができていない・していない。未提出。</p>

提出遅れは減点。